

1 大学・短期大学の基礎情報

(1) 龍谷大学短期大学部の特色（概要）

I) 短期大学部の目的

短期大学制度が発足した昭和25年、龍谷大学短期大学部は、浄土真宗の精神に基づき、実践力を身につけた学生の専門教育を行う目的で設置された。設立時の学科は仏教科であり、昭和37年に社会福祉科を開設した。短期大学部は、個人の尊厳を踏まえ、市民としての普遍的な権利実現をめざし、「地域共生」という今日的課題にも対処しうる人材の育成を目的としてきた。平成11年には第4次長期計画を策定し、「**共生をめざすグローバル（グローバル・ローカル）大学**」を掲げて**教育・研究・社会貢献活動を展開**している。

※なお本申請書では「障害者」の言葉について、「害虫」「危害」の害を人の上に付けることを避け、「障がい者」の表記に換えて統一した。

II) 社会福祉科の教育方針

社会福祉科は、社会福祉の理念や新しい時代に向けて望まれている福祉を総合的に教授し、**今後のソーシャルワークに必要な基礎的・実践的技術を身につけた人材の養成をめざすとともに、福祉教育をとおして社会人としての基礎力を習得させる教育を展開**している。高齢者や児童・障がい者などへの援助技術等の修得を進め、「社会福祉士」「介護福祉士」「保育士」の資格取得に向けたカリキュラムを構築。**2週間の社会福祉施設実習を必修科目として事前事後学習に力を注いでいる。**加えて、**アニマル・セラピーや演劇療法など特色ある科目を設置し、有為の人材を社会に送り出し高い評価を得ている。**

III) 社会福祉科の教育の特色

社会福祉科の教育の特色として、社会で活かせる実践的な能力を短期間で身につけることができるように、学生個々の関心や目的に合わせて効果的に学べる3つのコースを設置し、社会福祉の現場での実習科目を充実させている。特に、**平成15年度「特色ある大学教育支援プログラム」に採択された『実習事前指導の体系的な実施』は、本学の大きな特色**である。さらに、1年次から少人数ゼミナール教育を実施し、高度な専門教育を行っている。4年制学部と併設しているメリットを活かし、情報関連施設や図書館などのさまざまな充実した教学環境も備えている。

(2) 龍谷大学短期大学部の規模（平成18年4月1日現在）

大学・短期大学・高等専門学校名		龍谷大学 短期大学部		
	学部等名、研究科等名または学科名	学科(課程)数 専攻数	収容定員数	専任教員数
○	短期大学部 仏教科 ※①	1	—	1
	短期大学部 社会福祉科	1	484	17
	短期大学部 専攻科 福祉専攻	1	40	(3)

※① 平成15年度より学生募集停止。 () は学部との兼任教員数。

(3) 事業の実施期間中の組織改編等の予定と影響の有無

なし。

(4) 取組の積極的な情報提供の方法及び体制の有無

取組の実施内容等についての情報提供を次のとおり行う。

I) 大学ホームページへの掲載

広報担当部署によって作成される大学のホームページに、取組の実施内容や成果等について複数言語で掲載し、世界に向けて発信する。

II) チラシの作成・配布

入試部が短期大学部と連携をとりながら、取組の実施内容や成果等について紹介するチラシを作成し、福祉系の他大学・専門学校、入試等で関係の深い高等学校等の教育機関、受験生（オープンキャンパス等での配布）、本学の学生・教職員などに配布する。

III) 大学広報誌への掲載

広報担当部署によって作成される大学広報誌に、取組の実施内容や成果等について掲載し、本学の教職員、学生、保護者、卒業生をはじめ、大学関係者に幅広く情報提供する。

IV) シンポジウムの開催

短期大学部内にシンポジウム開催実行委員会を設置し、取組の実施内容や成果等について社会に対して公表するとともに、社会からの反応を受け止める機会とする。

V) 取組に関する研究成果の公表

本学の大学教育開発センターによる組織的な支援を得ながら、取組の有効性等について本学教員が評価・研究を行い、報告書にまとめて公表するとともに、学会発表や論文等による発表を積極的に行う。